

プロロジス、フランス中部でシェンカー社と 23,400 平方メートルの施設を賃貸契約

物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(世界本社: 米国コロラド州デンバー NYSE: PLD)は2008年7月21日、フランス中部で最新の物流施設 23,400 平方メートル(252,000 平方フィート)を大手 3PL サービス会社のシェンカーグループの子会社であるシェンカーS.A.社と賃貸契約を締結した、と発表しました。

シェンカー社はこのたび完成した「プロロジスパーク メール」内の施設 1 棟を専用施設として利用することが決定している。同施設は、オルレアンとプロワの間、パリとボルドーを結ぶ幹線道路である A10 高速道路沿いに位置しています。シェンカー社は「プロロジスパーク メール」を三菱電機の冷暖房装置のフランス国内への物流拠点として利用します。

フランスにおいては昨今、グローバル 3PL 企業が物流施設を自前で所有・運営するのではなく、施設を賃貸した上で事業展開することが主流になってきています。プロロジスが今回のように戦略的な立地に、最新鋭で大型の物流施設を開発することにより、この流れに貢献することを可能としています。

シェンカー社は現在北米、ヨーロッパおよびアジアにおいて、計約 18 万平方メートル(195 万平方フィート)以上の施設を利用中です。

「プロロジスパーク メール」では現在 3 棟、計 70,000 平方メートル(75 万 3,000 平方フィート)の施設が稼働中です。シェンカー社に加えて、ブリジストン・ヨーロッパ社およびコンチネンタル AG 社が、近接した 2 万 1,000 平方メートル(22 万 6,000 平方フィート)の施設に入居中であり、両社ともフランス全域への物流拠点として利用しています。開発がすべて完了すると、「プロロジスパーク メール」は 8 棟、計 18 万 6,000 平方メートル(200 万平方フィート)からなる物流パークとなります。

プロロジスはフランスにおいて最大の物流施設不動産会社であり、2008年3月末時点で計 240 万平方メートル(2,570 万平方フィート)の施設を所有、運営および開発中です。フランス国内でプロロジスの施設を利用する主な企業にはファゴール・プラント社、ID ロジスティクス社、ND ロジスティクス社、トランスアリアンス社などがあります。

*本資料は、2008年7月21日、プロロジスが米国にて発表した英文プレスリリースの抄訳です。